いかんよ貧困・福岡の会北九州連絡会

学習会のご案内

講演テーマ

「貧困・格差是正と生活保護・年金引き下げ違憲訴訟

―生存権保障と２つの社会保障裁判を統一してたたかうことの意義―　」

講師　　池田 和彦 氏 (筑紫女学園大学教授、福岡県社保協顧問)

**講師紹介**

**筑紫女学園大学人間科学部教授。公的扶助・社会保障・生存権保障・自立支援を主なキーワードとして研究。所属学会は、社会政策学会、日本社会福祉学会など。主な社会活動としては、生活保護支援九州ネットワーク顧問、全国公的扶助研究会運営委員。**

**＜主な著書＞**

**『糸賀一雄生誕100周年記念論文集　生きることが光になる』同刊行委員会　2014**

**『現代の貧困と公的扶助―低所得者に対する支援と生活保障制度―』高菅出版　2015　他**

**今、日本の非正規雇用40％におよんでいます。雇用破壊の「中で日本の相対的貧困率は１６％を超え、子どもの貧困は６人に１人、ひとり親世帯では２人に１人が貧困という実態です；**

**貧困と格差の広がりは日本社会の構造的かつ根本的な問題となっています。働くものと市民の生活と幸福にとって共通する大切な克服課題です。**

**それにもかかわらず繰り広げられている安倍政権の社会保障制度への攻撃（財政カット）。こうしたなか、いのちと生活、生存権を守れと生活保護と年金のカットに対して、それぞれの原告が立ち上がりました。**

■日時　 **6月3日（土）**14時～15時４５分終了予定

■場所　戸畑生涯学習センター　第２集会室（戸畑駅前）

連絡先　℡ 562－3966

北九州社保協

主催：いかんよ貧困・福岡の会北九州連絡会

**「いかんよ貧困・福岡の会」（正式名称　生活保護基準引き下げ、年金引き下 げ違憲訴訟を支援する福岡の会）は２０１５年１０月に結成しました。北九州連絡会は今回の学習会を皮切りにして、北九州市での宣伝や加入のよびかけ、財政活動などの支援を進めて行くことにしています構成は北九州地区労連・年金者組合北九州協議会・北九州生存権裁判を支える会・北九州市生活と健康を守る会協議会・北九社保協など。**